

建設リサイクルに関するこれまでの取り組み

- **主な建設リサイクル推進施策の実施経緯**
- **建設リサイクル推進計画の策定経緯**

主な建設リサイクル推進施策の実施経緯

○ 循環型社会の形成に向けて、建設廃棄物の再資源化の促進、建設系廃棄物の不法投棄撲滅を図るため、これまで関係機関が連携して建設リサイクル推進施策に取り組んできた。

平成 3 年	再生資源利用促進法の制定（H12資源有効利用促進法に改正）
平成 3 年	リサイクル原則化ルールの策定（H4・H14・H18改正）
平成 5 年	建設副産物適正処理推進要綱の策定（H10・H14改正）
平成 9 年	建設リサイクル推進計画97の策定 【1回目】
平成10年	建設リサイクルガイドラインの策定（H14改正）
平成11年	建築解体リサイクルプログラムの策定
平成12年	建設リサイクル法の制定（H14施行）、グリーン購入法の制定
平成14年	建設リサイクル推進計画2002の策定 【2回目】 建設副産物適正処理推進要綱・建設リサイクルガイドライン・リサイクル原則化ルールの改正
平成15年	建設発生土等の有効活用に関する行動計画の策定
平成18年	建設汚泥の再生利用に関するガイドライン等の策定
平成20年	建設リサイクル推進計画2008の策定 【3回目】 建設リサイクル制度の施行状況の評価・検討について とりまとめ
平成22年	建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）策定
平成24年	廃石膏ボード現場分別解体マニュアルの策定
平成26年	建設リサイクル推進計画2014の策定 【4回目】 建設業法改正（解体工事業の新設）に伴う建設リサイクル法改正
平成29年	建設発生土の取扱いに関わる実務担当者のための参考資料策定
平成30年	建設発生土の官民有効利用マッチング運用マニュアル（案）策定（令和元年改正）

- 国土交通省における建設リサイクルの推進に向けた基本的考え方、目標、具体的施策を内容とする計画として「建設リサイクル推進計画」を策定
- 過去、1997、2002、2008、2014の4回策定

1997

【社会的背景】 建設副産物の再資源化の低迷・最終処分量の逼迫・不法投棄量の増大

● 建設リサイクル推進計画97 (1997策定、数値目標年度2000)

2002

【社会的背景】 建設リサイクル法制定・グリーン購入法制定・循環型社会形成推進基本法制定

● 建設リサイクル推進計画2002 (2002策定、数値目標年度2005)

2008

【社会的背景】 21世紀環境立国戦略策定・循環型社会形成推進基本計画策定・リサイクルの質の観点の強化

● 建設リサイクル推進計画2008 (2008策定、数値目標年度2012)
(計画期間2008～2012)

2014

【社会的背景】 オリパラ関連工事の本格化、維持管理・更新時代に伴う建設副産物の発生量の増加

● 建設リサイクル推進計画2014 (2014. 9. 1策定、数値目標年度2018)
(計画期間2014～2018)

2020

【社会的背景】
・ 建設業の生産性向上 i-Construction
・ 国土交通省生産性向上プロジェクト
・ 廃プラスチック問題
・ 激甚化する台風等の豪雨災害 等

● 次期建設リサイクル推進計画
R2年度 策定予定